

会 議 録(概要)

会議の名称	令和4年度 第2回佐渡市デジタル化推進検討懇談会
開催日時	令和4年10月14日（金） 9:00～12:00
場所	佐渡市役所会議室棟 第2会議室
会議内容	1 開会 2 座長あいさつ 3 議事 1) 佐渡市デジタル化構想策定方針 2) 委員相互の情報共有・インプット 3) その他 4 閉会
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	≪デジタル化推進検討懇談委員≫ (10名) ≪市役所≫ (7名) ・佐渡市総務部長 中川 宏 ・佐渡市総務部総務課デジタル政策主幹 中川 裕 総務課デジタル政策室長 椎 俊介 総務課デジタル政策室デジタル推進係長 桃原 里沙 総務課デジタル政策室デジタル推進係主事 長谷川 博也 総務課デジタル政策室情報管理係長 海老名 秀樹
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	4人

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
座長	1 開会 2 座長あいさつ 本日は、委員相互の情報提供の会ということで、委員の皆さまそれぞれの立場からの情報提供をいただいたのち、皆さまからは「佐渡市総合計画」の5つの基本目標ごとに、これから「佐渡市デジタル化構想」の策定を進めるにあたって大切にしたいことをどんどん書き出していただきたい。 日常的にそういうデジタル系に触れている人たちと、少し距離を置いて生活している人たちと、色々な枠があると思う。 情報提供をもとにイメージを膨らませたいと思うが、なかなか言葉がすっと入って

	<p>こなかったり、イメージが沸かなかったりという部分があるかと思うので、どんどん質問しながら、皆でイメージを膨らませたいと思うので積極的にご参加いただきたい。</p>
	<p>3 議事</p>
座長	<p>1) 佐渡市デジタル化構想策定方針</p> <p>それでは、議事1)「佐渡市デジタル化構想策定方針」について事務局より説明を求める。</p>
椎室長 座長	<p>(「次第・進行用」P.4～8に沿って説明)</p> <p>総合計画なのであらゆるトピックが網羅されていることになるが、デジタル化構想という部分で、どのような優先順位でデジタル化に取り組んでいくのかということも含めるのか、それともあくまで構想として総花的に描かれるものなのか、どちらか。</p>
椎室長	<p>絵空事にはしたくないと考えている。</p> <p>難しいお話ではあるが、今後のデジタル化に関する指針となる構想であるので、優先順位まで踏み込めればとは思っている。</p>
座長 A委員	<p>承知した。他にご質問等あるか。</p> <p>中心は総合計画であると思うが、これからいくつかの計画を作らなければならないと思うが、構想をどのように活かすのか。構想の位置づけがよく分からない。</p> <p>本来、総合計画の未来像を語ろうとしたときに、構想は「ICTを使ってデジタル化しましょう」という手段を謳うものになると思う。</p> <p>これから色々と作らなければならない計画の、総合計画に対する位置付けをもっとはっきりとした方がよいのではないかと思う。</p>
座長	<p>「自治体DX推進計画」というものも行政は作らなければならない。恐らく、これから色々なドキュメントが増えてくるのかなという感じで、総合計画を真ん中にした時にどの計画がどういう位置づけでどのような意味合いを持っているのかが分かりやすくなるとよいと思う。</p>
座長 A委員 副座長	<p>まず、今回策定する構想というものがどのような位置付けになるのかがはっきりと見えていないということか。</p> <p>まだイメージができていないのかなと思う。</p> <p>今のご意見はまさにそのとおりである。</p> <p>コンセプト、ミッション、バリュー、と具体化していく内容として今後示されると思うが、それをお聞きしてから今のご意見をもう少し具体的にマップのような形で整理すべきかと思う。</p>
A委員	<p>中心に総合計画があって、その中にどんどん、すべてのDXであるとか、思いついたことをひたすら書いてもあまりよくないので、本日はブレストなのでそれでもよいかも知れないが、まず大雑把に整理するためにも、コンセプト、ミッション、バリューなどの大きな指針を佐渡市にご説明いただいてから、今のご意見を伺っていただいた方がよいかと思う。</p>
A委員	<p>この総合計画を見たときに、我々構想チームにとってのはじめの一步がなかなか踏み出すことが難しいのかなと思い、色々なドキュメントやこれから出てくるような計画の位置づけを、総合計画に対してどういう意味合いをもつのかということが皆さん</p>

座長	<p>で少しクリアになると進めやすいと感じた。</p> <p>どういうドキュメントがこれから作られていくのかということもまだあまり明示されていないということもある。それは、この構想に限らず、デジタル化政策をめぐっての様々な計画だとか、それぞれ現行システムやもう運用されているものとか、どのあたりが実現されていて、あるいは、現行のデータを使ってどのような発展点的な展開が可能かなど、そういったことも見えてこないとなかなか具体的に何ができそうかということは見えづらいかもしれない。</p>
権室長	<p>そのへんを整理するというのもしていただきたい。</p> <p>今はなかなかそれぞれに対する回答を持ち合わせていないため、整理させていただきたい。</p>
副座長	<p>コンセプト、ミッション、バリューについては、佐渡市としてのたたき台のようなものはないのか。それを作っていくのがこのチームということか。</p>
権室長	<p>デジタル政策室内で議論したたたき台である。</p> <p>ビジョンすなわち「在りたい姿」については、総合計画に掲げる「歴史と文化が薫り、人と自然が共生できる持続可能な島」である。</p> <p>ミッションすなわち「取り組まなければならないこと」については、「10年後20年後を見据えた佐渡の在りたい姿を描いて、その実現に寄与できるデジタルの活用」と考えている。</p> <p>バリューすなわち「大切にしたいこと」は、市民の声を取り入れながら、歴史・文化・自然・生物多様性を尊重したい。島民らしさ。人と人との繋がりを大切にしてデジタルの活用を図りたい。それから、地域産業の強みを後押しして元気な島づくりをしたい。こういったところがバリューであろうと考えている。</p> <p>まだしっかりとまとめ上げたものではないが、デジタル政策室ではこのように議論しているところである。</p>
座長	<p>懇談会としてはこの仮説を吟味しながら、このビジョンマップの中身を検討していくことになるのか。</p>
権室長	<p>そのとおりである。</p> <p>ただし、今の段階ではそこまでこだわり過ぎなくてもよいと思う。</p>
座長	<p>もう少し拡散的でよいということか。</p>
権室長	<p>よい。</p>
副座長	<p>もう1回確認になるが、ブレストするのはビジョンの部分か、それともビジョンマップについて、何か思いついたことを皆で意見を出し合うのか。</p>
権室長	<p>今回はテーマも多岐に渡るので、先ほど申し上げた5つのテーマに落とし込むことも難しい気がしているが、基本的にはビジョンマップにおいて描きたい在りたい姿を思い浮かべることができるのであれば描いていただきたい。そして、そのために大事なことを、今はまだ抽象的な表現でもよいので意見として出していただければと思う。</p>
座長	<p>これから委員相互に情報提供をいただくが、その内容からインスピレーションをもとに、「こういう技術があるのであれば、こういう計画のこの目標のところで、こういうことができる。こういうことが活かそうだ」というようなところをブレストしていただきたい。</p> <p>情報提供だけでは、「色々な話を聞きました」で終わってしまうので、聞いたことを</p>

<p>椎室長</p>	<p>もう1度総合計画の目標に沿って、その情報を見るということが最初のステップである。</p> <p>市役所の中でもこれからそういった議論を交わそうというところで、この懇談会がまさに最初に話し合いに踏み込んでいく場となる。</p>
<p>座長</p>	<p>他にご意見等ないようであれば、次の議題へ移る。</p>
<p>座長</p>	<p>2) 委員相互の情報共有・インプット</p> <p>この懇談会については、委員も様々の分野・背景をもっていらっしゃるの、本日はそれぞれの立場から情報提供していただくこととなっている。少し長丁場となるが途中休憩なども挟みながら進めていきたい。</p> <p>① 自治体DXの取組事例紹介について（富士通Japan株式会社）</p> <p>② デジタル田園都市国家構想において新潟県が目指すべき方向（A委員）</p> <p>③ 地方自治体のデジタル化事例（NTT東日本）</p> <p>④ DX失敗事例と失敗事由の考察（B委員）</p> <p>⑤ 地域資源データの可視化について（座長）</p> <p>⑥ 委員から佐渡市への事前質問に対する回答（椎室長）</p> <p>（情報共有・インプットを経て、構想の策定にあたり大切にすべきことをブレストした）</p> <p>3) その他</p> <p>（次回日程について、1月中に第3回の懇談会を開催することで決定。11月に実施予定のワークショップについて、日程の詳細が決定しだい通知することで決定）</p> <p>4 閉会</p> <p>（副座長より閉会のあいさつ）</p>